

2020年2月17日(月)

森のようちえん推進のための勉強会 報告

会場 衆議院第一議員会館 第一会議室

- ・参加国会議員よりご挨拶
- ・森のようちえんの概要 内田幸一
設立総会時に使用した同様のデータを示しながら森のようちえんの現状を伝えた。
- ・幼児教育無償化における森のようちえんの現場への影響について
上越教育大学大学院准教授 山口美和
過日、日常型の森のようちえんに対し行われたアンケート調査をまとめた結果から見え
てきた無償化の影響について報告をした。
- ・地方創生としての森のようちえんの役割について
森のようちえん まるたんぼう 西村早栄子
「まるたんぼう」の実績として移住者増加の実態を報告した。
- ・各県の森のようちえん認定制度の紹介 西村早栄子
鳥取県、長野県ほか、4月からスタートする滋賀県を含めて簡単に紹介を行う。
- ・トヨタ財団助成事業
政策提言プロジェクトの取り組みについて 西村早栄子
トヨタプロジェクトについて簡単に説明を行った。
- ・「こども自然法」について 小林成親
そのプロジェクトで現在検討している「こども自然法」について簡単な解説を行った。
- ・参加者からの質疑応答
- ・「森のようちえん」の教育的効果
－卒園児の非認知的スキルの育ちに関する調査から－ 山口美和
森のようちえんの卒園児である小学2年生と一般の園の卒園児の小学2年生の保護者に
対して行ったアンケート結果をもとに子どもたちの育ちに対する考察を行う。

・「野外の活動を中心とした保育で育つ子どもの体力及び体の育ちについて」

響育の山里くじら雲 依田敬子

在園する子どもたちの一日における歩数や、25メートル走、ボール投げ等の調査結果の報告とその体力はどういった日々の暮らしで培われているのかという考察の報告。

・「乳幼児における自然体験の子どもの育ちに与える影響」

静岡県小学校教諭 渡邊宣明

子どもの前頭葉の育ちに対し50年間調査した結果を踏まえ、森のようちえん在園児と、一般園児、また小学生などの調査結果を比較し育ちの違いを明らかにする。